



静岡県立伊豆の国特別支援学校

## 伊豆松崎分校だより

令和4年度  
第7号  
連携進路課

### 「職員研修」について

今年度は、「自ら学び、自己評価できる指導の充実」をテーマにし、生徒が目標を持って学び、学習後に自己評価できるような授業づくりを追求しています。授業の目標を立て、生徒自身が目指す姿をイメージしながら活動に取り組むことで、学びの過程をより大切にできます。また、適切に自己評価をすることで、一つ一つの授業で自分は何が分かるようになったのか、何ができるようになったのかが明確になります。学習の積み重ねを感じることで、様々な活動にも前向きに取り組む意欲に繋がっていくことを期待しています。

生徒の日々の様子を伊豆松崎分校の職員チームで見取り、生徒の気持ちに寄り添い、生徒の成長をサポートできるような授業づくりを進めていきます。 担当 長橋

### 「松崎高等学校&伊豆松崎分校 体育祭」について

松崎高校との合同体育祭を行いました。コロナ禍前の令和元年度まで、松崎高校と合同で「体育大会」を行っていましたが、今年度、新たに「体育祭」として復活することとなりました。分校生徒も赤組青組に分かれて「開会式」「応援合戦」「大縄跳び」「大玉転がし」「玉入れ」「閉会式」に参加しました。分校のみで「和太鼓の演奏」を行い、一部の生徒は「選抜リレー」と「綱引き」に参加しました。



「選抜リレー」



「伊豆松崎牛原太鼓の演奏」

当日は、前日の雨でぬかるんだグラウンドの整備から片付けまで長時間楽しみました。

担当 八木

### 「移動知事室」について

10月12日(水)川勝知事が伊豆松崎分校を訪問しました。はじめに生徒全員と保存会の馬場さんによる「伊豆松崎牛原太鼓」の演奏を披露しました。その後、生徒会代表による「松崎高等学校との交流や地域と協働した活動の紹介」を行いました。

川勝知事からは、「伊豆松崎牛原太鼓の演奏は、素晴らしかった。」「桜葉や桑葉などの学習活動は、日本中の人に幸せを届けている。」「伊豆松崎分校の活動は、地域にとけ込み、役に立ち、『ありがとう』と感謝される存在になっている。」「卒業生のように、皆さんも地域で活躍し、支える人になってください。」と励ましの言葉をいただきました。 担当 佐々木

